

## 令和7年度第2回契約監視委員会

### 【議事要旨】

令和8年3月  
独立行政法人中小企業基盤整備機構

- I. 日 時 令和8年3月5日(木) 14:00~16:40
- II. 場 所 独立行政法人中小企業基盤整備機構 6階 第一役員会議室
- III. 出席者 (委員) 内田委員長、笹野委員、藤田委員、齋藤委員、笠原委員  
(機構) 森澤財務担当理事  
後藤財務部長、鈴木監査統括室長、神保監事室長、  
越智企画課長、若月財務部審議役

### 【議事概要】

#### 1. 審議事項

- (1) 令和7年度(令和7年4月~12月)契約の一者応札案件  
今回の審議対象期間(令和7年4月~12月)の契約案件のうち、一者応札・応募となった、11件の案件について、カテゴリー別にまとめて、点検・審議した。  
(※カテゴリー別個別案件については(別紙1)参照)

#### 2. 報告事項

- (1) 大規模調達案件に係る再委託、外注に関する適切性の確認  
(2) 中小機構調達等合理化計画について(令和7年度中間報告及び令和8年度計画草案)  
(3) 令和7年度契約監視委員会(第1回)の意見等に対する検討・対応状況  
(4) 令和7年度(令和7年4月~12月)公益法人に対する1件あたり1,000万円以上の支出や前年度において同一の支出点検について

—以上—

## ○カテゴリー別個別案件の審議概要

[種別：システム開発・保守]

(1) ①【デジwithの二次開発及び運用保守業務】
議事概要・主な意見
<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約を複数年とし、開発事業者が最後まで責任を持つ体制を作ることが望ましい。複数年契約や部分リリースを導入し、費用負担やリスクを分散させることで、事業者の入替えによるコスト増を防ぐことを検討いただきたい。</li> <li>・今後の調達で生成AIの実装実績を必須要件から外し、加点要素とすることについては、ユーザーの利便性向上という、二次開発本来の目的が達成できなくなる恐れがあることから、その妥当性について検証していただきたい。</li> <li>・今後の一者応札対策について実施時期など具体性を持たせていただきたい。</li> </ul>
(1) ②【令和7年度 財務会計システム (SPAT-A) に係る運用保守業務】
議事概要・主な意見
<ul style="list-style-type: none"> <li>・運用は効率化してコスト削減を目指すべきだが、保守は効率化が難しいため、仕様書で両者の区別が出来ているか再点検していただきたい。</li> <li>・次期ERPにおいては独立行政法人間で連携し、実効性のある調達を進めていただきたい。</li> <li>・リモート環境構築の説明について、業者との認識のズレや説明不足がなかったかを具体的に分析し、その上で改善策の検討をしていただきたい。</li> <li>・今回の一者応札を振り返って、組織として2030年までに何をやるかということを確認に、具体的にしていきたい。</li> </ul>

[種別：物品等購買/リース]

(1) ③【イノベーション助成グループ 2025年度イノベーション助成グループ「ボックスファイル調達業務」】
議事概要・主な意見
<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年度第1回契約監視委員会で審議した「新補助金業務追加に伴う什器等調達業務」の反省が対策に十分反映されていないので、一者応札をどうやって回避するのか、今一度考えていただきたい。</li> <li>・今回の事例を踏まえ、今後も同じような調達があると想定して、他の部署の物品調達なども参考に総括し、今後の具体的な一者応札対策案を立てていただきたい。</li> </ul>

[種別：業務請負]

(1) ④【令和7年度CEOネットワーク強化事業（環境技術CEO商談会）の開催に係る業務請負】
議事概要・主な意見
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本件の調達が万博とバッティングすることは事前に分かっていたので、調達時期をずらすこと、業界から意見聴取すること等を事前に行うこと。</li> <li>・ただ調達に必要な期間を守ればそれで良いということではないので、具体的</li> </ul>

<p>な一者応札対策案を立てていただきたい。</p>
<p><b>(1) ⑤【コンタクトセンター（共済相談室）運営管理業務】</b></p>
<p>議事概要・主な意見</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 詳細なマニュアルを整備することで業務の丸投げを避け、人材のスキルや拠点に依存しない、コスト効率の良い運用体制を考えていただきたい。</li> <li>・ オペレーターの実績要件の緩和を検討しているとのことだが、一定以上の人材がいることはコールセンターの品質維持に望ましいのではないか。</li> <li>・ 具体的な改善策を定めて取り組んで欲しい。人事異動によって対策が途切れないように、組織内で対策を引き継いでいただきたい。</li> </ul>
<p><b>(1) ⑥【中小企業基盤整備機構事務管理センター中央監視制御装置の保守点検業務】</b></p>
<p>議事概要・主な意見</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本件は諸事情により契約期間を短くせざるを得なかったが、今後は契約期間を延ばせるということなので、次期調達に向けていつまでに何をしなければならぬか、具体的な一者応札対策を詰めていただきたい。</li> </ul>
<p>(1) ⑦【中小企業大学校に係る研修運営業務（令和8年度～10年度）（北海道本部：旭川校）】</p>
<p>(1) ⑧【中小企業大学校に係る研修運営業務（令和8年度～10年度）（九州本部：九州校、人吉校）】</p>
<p>(1) ⑨【中小企業大学校に係る施設管理運営業務（令和8年度～10年度）（北海道本部：旭川校）】</p>
<p>(1) ⑩【中小企業大学校に係る施設管理運営業務（令和8年度～10年度）（東北本部：仙台校）】</p>
<p>議事概要・主な意見</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一部の大学については実態を鑑み仕様のハードルを下げることを検討していただきたい。</li> <li>・ 本件は過去にも何度か一者応札となっており、業務の見直し等の取組を行っているが、今後も一つずつ懸念点を潰していただきたい</li> <li>・ 同じ対策だけでは次回の調達でも一者応札が発生してしまうことから、財務部調達・管理課とも連携して過去を振り返り、次期調達の3年後に向け、遺漏なく一者応札対策をお願いしたい。</li> </ul>
<p><b>(1) ⑪【小規模企業共済制度PRに係るデジタルサイネージ及び音声広告等企画・運営業務】</b></p>
<p>議事概要・主な意見</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一者応札対策を行うにあたっては受注者のことをしっかり思って、案件ごとに必要な対応や状況を把握し、目的を理解した上で柔軟に取り組み、人が異動した後も引き継いでいただきたい。</li> <li>・ 一者応札対策が難しい案件は地方から財務部調達・管理課に事前に相談・報告し、年間計画を立てて取り組んでいただきたい。</li> </ul>

## 【講評】

- 1) 一者応札対策の取組が不十分な部署が見受けられる。調達原課は同じ失敗を繰り返さないよう、財務部調達・管理課と連携し、今回のことを振り返っていただきたい。
- 2) 事前確認公募の適用については、類似の一者応札原因が何度も続いているような業務や、特にシステム関係の調達では、現状より適用の幅を広げられぬか検討していただきたい。
- 3) 「一者応札・応募削減に向けた取組チェックシート」記載のチェックリストへの理解不足が見受けられるので、対地域本部も含め、財務部調達・管理課は指導体制を構築していただきたい。
- 4) 調達の見通しをホームページに掲載すれば一者応札対策は完了という説明が見受けられたので、チェック項目には、調達見通しの公表から公告までの期間にすべき、一者応札回避のための具体的な対策について明記することを検討していただきたい。

以上